

インターネットで何ができるの？

ここで勉強すること

- インターネットに接続する
- インターネットを使う
- インターネットにある危険

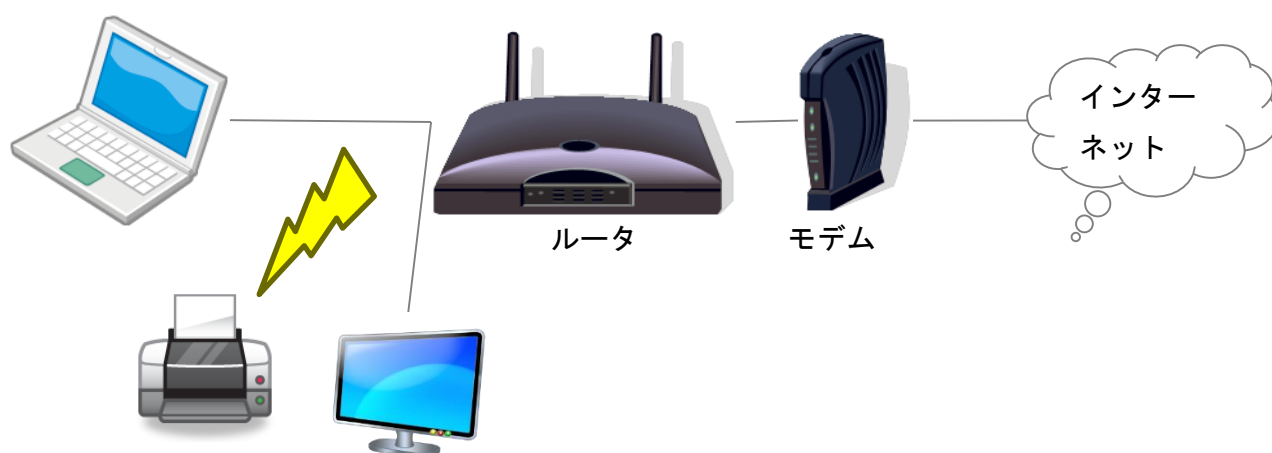
インターネットに接続する

インターネットには、ルータとモデムという機械を、パソコンに繋げることで接続できます。

パソコンとの繋ぎ方は、LAN ケーブルと呼ばれる線を使ってつなぐ「有線」方式と、ルータが発信する電波を使ってパソコンとルータをつなぐ「無線」方式の二つがあります。

無線 LAN は、それに対応したルータを使う必要がありますが、パソコンが無線 LAN に対応していれば、パソコンをどこに置いていても、インターネットをすることが出来るという特徴があります(無線 LAN に対応していないパソコンは、受信機と呼ばれる USB 機器を接続する必要があります)。

また、最近は、無線 LAN に対応したテレビやゲーム機、プリンタなども多くなってきました。これらも、一つの無線 LAN ルータがあれば、すべて接続させることができます。



また、最近は携帯電話通信の機能を使ってインターネットができる機械も出てきました。これはモバイルルータと呼ばれ、それ自体でモデムとルータの機能を持っています。

インターネットを使う

インターネットで提供されている様々なサービスは、それぞれ専用のソフトを使いません。

- メール：メールソフト(パソコンに最初から入っているか、入手のための案内が用意されています)
- Web サイト閲覧：インターネットブラウザ(Internet Explorer というソフトが最初からパソコンに入っています)
- 時刻の修正：最近の Windows パソコンには、最初からこの機能がついています。

最近では Web サイト上で多くのサービスを提供するような仕組みが多くなってきたため、ソフトを意識して使うということは少なくなってきました。

Web サイトは、「Web アドレス(アドレス=住所)」と呼ばれる英文で識別されています。このアドレスは、次のように分割できるようになっています。

<http://onpu-tamago.net/library/letterzine/>



- プロトコル(手順)：このアドレスがインターネット上のものであることを示します。
- ドメイン(領域)：「サイトがどこの会社で提供されている物なのか」を示します。
- パス(経路)：サイトの中のページがある場所を示します(/で区切ることが多いです)

インターネットにある危険

インターネットには、様々な危険があります。パソコンに悪さをするプログラム(コンピュータウイルス)のほかにも、最近では多くの危険があります。

- お互いが見えないことなどインターネットの特性を利用した詐欺
- 他人になりすましてサービスを使ったり、にせの情報を流したりする行為

また、Web サイトを基本に様々なサービスを使うようになり、多くのサービスでユーザー名とパスワードを使わなければならないということも増えました。

このときのパスワードは、他人に推測されにくく、ある程度長いパスワードにすることや、人にパスワードを入力するところを見られないようにすることも重要です。